



虹の子だより

2026 年 7 月 1 日 社会福祉法人 健翔会 虹の子保育園
 〒841-0038 鳥栖市古野町 194-2 Tel 0942-84-7716
 ホームページ <http://www.kensyoukai.or.jp> 発行責任者 中岡 康一郎

夏が近づくこの季節、子どもたちは夏ならではの遊びを楽しみにしています。一方で熱中症や水難事故等、心配や気を付けることが多い季節でもあります。

当園では「暑さ指数」を子どもたちの戸外遊びの参考基準にしております。「暑さ指数（WBGT：湿球黒球温度）」とは、人間の熱バランスに影響の大きい【気温】【湿度】【輻射熱（遠赤外線の熱線によって直接伝わる熱）】の3つを取り入れた温度の指標のことです（参考：右表）。

戸外遊びの指標として、「31 以上：戸外遊び禁止」

「28～31：戸外遊び時間短縮」といった対応をさせて頂いております。子どもたちの健康と安全を考慮した対策にご理解いただけますと幸いです。

水分補給や適度な休息を取り入れながら、暑い夏を元気にそして、安全に過ごしていきたいと思います。

中岡 康一郎

暑さ指数		
	31以上	危険
	28～31	厳重警戒
	25～28	警戒
	21～25	注意
	21未満	ほぼ安全

行事予定



8 日(水) アウトリーチ



＜英語教室：月曜日＞（3・4・5 歳児）

＜体育教室：木曜日＞（3・4・5 歳児）

＜フッ素洗口：木曜日＞（4・5 歳児）

乳児クラスだより

紫陽花から朝顔へそろそろ梅雨から夏へ移る時期となりました。

梅雨が明けると強い日差しが照り始め、夏本番の暑さが始まります。室内のエアコン等を上手に使いながら体拭き、沐浴を取り入れながら少しでも心地よくさわやかな気分で過ごせるよう心掛けたいと思います。また水分補給はもちろん食事や睡眠の様子も気を配っていききたいと思います。

保育士 森 あけみ



梅雨明けまであと少しとなりました。蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をかきながら夢中になって戸外遊びを楽しんでいます。汗をかきやすい時期になりましたので、先日配信した通り体拭きを開始いたします。汗をかくて遊んだ後は、濡れたタオルで体を拭いて心地良さを感じ、清潔に過ごせるようにしていきたいと思います。お忙しいかと思いますが、ご準備の程よろしくお願ひいたします。



先月はお忙しい中、保育参観にご参加いただきありがとうございました。たんぽぽ組になってから2ヶ月以上が経ち、すっかり保育園生活に慣れ、笑顔で過ごす姿がたくさん見られましたね。担当保育士や友達との関わりなど、ご家庭では見られない姿をご覧いただけたかと思います。今後も、子どもたちの成長した姿やご家庭で気になる姿などを共有していきたいと思っています。保育士 若林依吹



保育参観にご参加いただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、普段の姿をご覧いただけたでしょうか。いつも過ごしているお部屋でおうちの方と過ごせたことがとても嬉しかったようで、参観後には「お母さん（お父さん）、今日は来ないのかな？」と呟く姿も見られました。楽しい思い出として心に残っていると思います。

6月はおもちゃ遊びを楽しんでいた子どもたち。うどん屋さんや、ドーナツ屋さんになり「いらっしゃいませー」と声を掛ける姿やお医者さんごっこではチェーンリングを聴診器に見立ててお腹にあてたり、スプーンを体温計代わりに熱を測る姿、子どもたちの豊かな発想に成長を感じています。戸外ではダンゴ虫探しが大人気でしたが、暑さと共に見かける機会が減り、最近では畑の野菜に興味を持つ姿が見られるようになりました。少しずつ大きくなるトマト。「まだ緑だね。」と赤く色づくのを楽しみにする姿や、花から実へ変化するナスの様子をじっくり観察し「おはなくなかったよ。」と気付きを伝える姿も見られます。

これから本格的な夏を迎えます。体拭きや水遊び、着替えなど、衣服の着脱をする機会も増えてきます。一人でやってみようとする気持ちを大切にしながら見守っていききたいと思います。暑さに気をつけながら、夏ならではの遊びをたくさん楽しみたいと思います。

保育士 肥山 和代

ほけんだより

梅雨が明け日差しが強くなり暑い夏が始まります。保育園では水遊びが始まります。子どもたちも楽しい行事のひとつです。また7月は体調を崩しやすい時期でもあります。健康管理に注意し熱中症対策として 外で遊ぶ際には帽子をかぶり、こまめに水分補給をしていきましょう。※夏風邪にご注意ください。・プール熱（アデノウイルス） 高熱、のどの痛み、目の痛み、かゆみ、充血や結膜炎症状が見られます。・手足口病 手のひら、足の裏、口の中へ発疹、水泡ができ熱が出る場合があります。双方とも感染力の強い病気です。医療機関を受診し適切な診療、治療を受け重症化を防ぎましょう。 看護師 森あけみ



駐車場は譲り合ってご利用下さい。送迎の際には、必ずお子様の手をつなぎ、車には十分ご注意下さい。

